



BANZAI

117号  
2023.2

# ばんざい

## P2・3 【特集】～年末年始を笑顔で彩る～

- P4 生け花から季節を感じる ..... 特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘  
憩いの場で癒しの時間を ..... ケアハウス 砥部オレンジ荘
- P5 収穫した大根で漬物作り ..... 小規模多機能ホーム 砥部オレンジ荘  
あったか歌謡ショーで歌いたい ..... 小規模多機能ホーム あったか
- P6 書の嗜みをご紹介 ～様々な効果があります～ .. デイサービスセンター あったか  
季節を感じる飾り棚 ..... サービス付き高齢者住宅 あったかハウス
- P7 楽しみなおやつ作り ..... グループホーム 里山  
ドライブ外出を楽しむ ..... 小規模多機能ホーム 里山
- P8 春の芽吹きに向けたwithコロナの活動 ..... 里山オレンジハウス / 新人職員紹介
- P9 久しぶりの秋祭り / 災害に対する食の備え / 砥部町介護予防教室
- P10 法人動画紹介と職員募集 / 砥部町認知症サポーター養成講座・認知症カフェ /  
里山のピザ窯でピザ作り / 編集後記



【発行・編集】

社会福祉法人 砥部寿会

愛媛県伊予郡砥部町大南2267

TEL 089-962-7820



ホームページアドレス <https://tobe-k.com/>

砥部寿会

検索

砥部町大南地区 特別養護老人ホーム・ショートステイ・ケアハウス・小規模多機能型居宅介護・居宅介護支援

砥部町高尾田地区 小規模多機能型居宅介護・デイサービスセンター・サービス付き高齢者向け住宅・居宅介護支援

松山市久米地区 / 桑原地区 グループホーム・小規模多機能型居宅介護 / 共同生活援助(日中サービス支援型)・短期入所



年末に年賀状を書いて頂きました。「毎年送ってるから。来るのも楽しみだよ。」とメッセージを書かれました。年始には、おみくじを引いて、「大吉が出た!」と喜ばれ、年末年始の雰囲気を楽しんでいました。

特別養護老人ホーム  
砥部オレンジ荘



Happy  
New Year



おみくじ

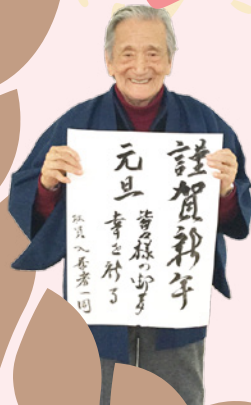
特

今年の忘年会も、抽選会とじゃんけん大会を行いました。大好きな柑橘が当たると満面の笑顔で受け取られていました。

ケアハウス  
砥部オレンジ荘



じゃんけん大会



笑う門には福来ると言いますが、畑作業やお花の飾り付け、普段の会話などで毎日いろんな笑顔が溢れています。

小規模多機能ホーム  
砥部オレンジ荘



笑顔



あったかのお正月と言えば、恒例の手作りおみくじに、書初め。大宮八幡宮への初詣! 今年はいいい事ありますように!

小規模多機能ホーム  
あったか



冬といえばクリスマス。利用者様に飾りつけをして頂き完成したツリーを見ながら、皆さんで「綺麗やね。」  
と言いながらクリスマスを過ごしました。

デイサービスセンター  
あったか



入居様とリビングにクリスマスの飾りつけをしました。「クリスマスツリーができ  
とるね」と言われながらクリスマスツリーの飾りを眺めたり、写真撮影を行ったりし  
ました。



サービス付き高齢者住宅  
あったかハウス

集  
年末年始を  
笑顔で彩る

クリスマス会を開催し、皆さんでケーキを作り、プレゼントをお渡ししました。  
ケーキにはいちごで作ったサンタもあり、サンタの帽子をかぶってクリスマスを楽し  
んでおられました。

グループホーム里山



クリスマスに合わせてケーキづくりをしました。フルーツやクリームのつけ方も皆さんの個  
性が出ていました。



小規模多機能ホーム  
里山

フロアごとのクリスマス会では、プレゼント交換をしたり、ケーキを食べたりして楽しみ、  
年明けには絵馬を書いたり、初詣に行ったりして、お正月も楽しく過ごせました。

里山オレンジハウス



## 生け花から季節を感じる



特別養護老人ホーム  
砥部オレンジ荘

特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘の「生け花クラブ」では、お花に興味を持っておられる入所者様が多く、いつも楽しみながら生け花を花瓶に飾って表現して頂いています。

完成した個性豊かな作品の数々は、リビングに飾りして頂き、いつでもどなたでも観賞ができるようにしております。今回は、冬のお花を花瓶に生けて頂きました。沢山のお花から、どの花がいいかなと悩みながら好みのお花を選ばれていました。お花を手で触れたり、香りを楽しんだりしながら、移りゆく季節を感じて頂きました。(小笠原 理子)



ENJOY

活動の様子はこちらから



## 憩いの場で癒しの時間を

ケアハウス  
砥部オレンジ荘

コロナ禍で外出や外食の機会が少なくなっている入居者様に、一息つける場所はないかと考えて、日曜日の午前中にホールにある憩いの場を活用して、温かい飲み物を提供できる時間を作りました。飲み物は各自飲みたい物を注文され、コーヒーや甘酒が好評でした。

淹れたてのコーヒーの香りに「いい匂いがするねえ。」とお隣の方と顔を見合わせながら飲まれたり、コーヒーのお供にチョコレートを頬張ったりしながら「美味しいね。チョコが合うね。」と嬉しそうな様子でした。BGMに懐かしい歌謡曲も流しながら、ゆったりとした癒しの時間を過ごして頂きながら、職員も一緒に癒しの時間を味わいました。(水口 純子)



くつろぎのひと時

Cafe Style



美味しいね!チョコが合うね

いい匂いがするねえ





## 収穫した大根で漬物作り

小規模多機能ホーム  
砥部オレンジ荘

小規模多機能ホーム砥部オレンジ荘では、畑でできた大根を収穫し、漬物作りをしました。まずは大根の収穫から。青首大根と聖護院大根の二種類を植えており、抜いた大根を見るまでどちらか分からない状態。青首大根を引き当てると拍手が起り、計6キロの大根を収穫。次は漬物作りの始まりです。感染対策をきちんと行い、利用者様の指導の下、あれやこれやと6キロの漬物を浸けることができました。畑を作った時から「漬物作りがやりたいね」とずっと言い続けていたことが、やっと花開いた瞬間でした。(岩市 彩)

01



02



たくわん作り

03

できあがり



## あったか歌謡ショーで歌いたい

小規模多機能ホーム  
あったか

「久しぶりに思いっきり歌いたい」との要望で「あったか歌謡ショー」を開催。朝から衣装合わせを行い、お一人ずつ舞台上に立ち十八番の歌をアカペラで歌いました。最後は全員でふるさとを合唱。久しぶりに楽しむことが出来ました。「また歌いたい!」との声を頂き、第2弾あったか歌謡ショーの準備をしております。(谷 真由美)

衣装合わせ



## 書の嗜みをご紹介

～様々な効果があります～



デイサービスセンター  
あったか

新年の行事といえば、初詣・書初めなど色々な行事がありますね。書道がもたらす効果は様々です。集中力をつけるのは有名ですが、右脳を鍛えたり、精神的にリラックスさせたりする効果があるそうです。毎月の書道教室では、その月にあったお題で書に励みながら、それぞれが筆を走らせて、素敵な作品が完成しました。

先日は、書の名人である職員が利用者様の目の前で、令和5年度の干支「兎」を大きな見本として筆で表現してくれました。どの方も、その様子を興味深く観覧されていました。今年は、事業所として昨年度できなかった事にもチャレンジをしながら、皆さまに1つでも多くの笑顔を見せて頂けるようデイサービス職員一同頑張ってお参ります。(沖 雅邦)



活動の様子はこちらから



## 季節を感じる飾り棚

住宅では季節の変わり目やイベント毎に廊下にある飾り棚の飾りつけを行っています。今回は入居者様にもお手伝いをして頂き、飾り棚の飾りつけを行いました。入居者様は飾りを見られ『お正月が来るんやね。きれいに飾れてよかった。』と喜ばれていました。他の入居者様には造花になりますが生け花をして頂きリビングに飾らせて頂きました。

今年になっても、新型コロナウイルスをはじめ感染症の話題が連日報道されていますが、あったかハウスでは、お陰様で皆さま元気に過ごされています。気を緩めずに、このまま暖かい春になるまで皆さんが元気に過ごされるよう、今後も職員一同努めて参ります。(池田 大和)

サービス付き高齢者住宅  
あったかハウス



## 楽しみなおやつ作り



グループホーム  
里山

新型コロナウイルスの感染拡大や寒さが厳しく、最近は外出などの楽しみが少なくなっている中、おやつの時間が楽しみの一つともなっています。そんな楽しみの時間をさらに盛り上げようと、職員とご入居者様でおやつ作りを一緒に行っています。卵を混ぜたり、きな粉をまぶしたりと、それぞれ役割をもってされています。「このくらいならやってみようか。上手にできるかな?」と心配そうにされながら作られてはいましたが、いざ完成すると「一日でおやつの時間が一番幸せ。手作りは美味しいね」等の喜びの声も聞こえてきました。これからも、ご入居者様が少しでも、笑顔で過ごせる時間を増やせるように取り組みます。(二階管理者 迫 孝明)



おやつの時間が一番幸せ

上手にできるかな



SWEETS



## ドライブ外出を楽しむ



小規模多機能ホーム  
里山

小規模多機能ホーム里山では、感染対策を講じながらよくドライブに行っています。目的地までの道中では、景色を見ながら「懐かしいねえ、昔はよくドライブで行ったんよ。」と、昔を懐かしむ声も聞こえてきます。また初めて訪れる場所では、皆さんが喜ぶことも多く、楽しく過ごしている姿を見ているとスタッフも嬉しくなり、ついついまたと一緒に遠出をしたくなります。

屋外の活動では、施設内と違ったその人の一面や、利用者様同士のコミュニケーションが盛んに行われている様子も見られ、心身の健康にもつながっていると感じています。これからも、ドライブ外出等の屋外の活動を多く取り入れながら、それぞれの利用者の生活の幅が広がり、楽しみながら活動ができるようにサポートをしていきます。(熊谷 諒)



# 春の芽吹きに向けたwithコロナの活動



里山オレンジハウス

里山オレンジハウスでは、withコロナの取り組みの一つに畑作業があります。密を気にせず思い切って体を動かすことが出来る畑作業は、皆さんに人気の活動の一つでもあり、コロナに負けない体力づくりも兼ねています。畑作業の専門家からも、たくさんのアドバイスを頂きながら、土壌の酸素調整のために石灰を撒いたり、煉瓦で仕切りを作ったりしていくことで、本格的な畑が出来あがっていきました。女性チームも、男性チームも、これからの春の芽吹きと収穫を心待ちにしているようでした。(宮内 貴志)

耕しているよ!

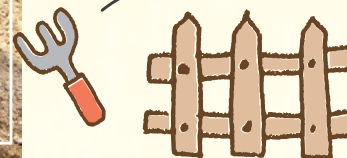
畑頑張ってるよ!



はーやくおおきなーれ!



畑作業だ!



\\ New Face //

## 新入職員紹介



♥ 新年の抱負

《砥部町大南地区》  
特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘



【調理師】  
片岡 猛 (かたおか たけし)  
♥  
早く貢献できるような仕事がしたい



【調理員】  
大橋 篤暉 (おおはし あつき)  
♥  
厨房の仕事に早く慣れていきたい



【介護職員】  
大成 裕美子 (おおなり ゆみこ)  
♥  
洗濯業務を早く覚えお役に立ちたい

《砥部町高尾田地区》  
小規模多機能ホームあつたか



【介護職員】  
日野 智仁 (ひの ともひと)  
♥  
継続は力なり、基礎から学びます

《松山市久米地区》  
小規模多機能ホーム里山



【介護福祉士】  
西川 智美 (にしかわ ともみ)  
♥  
笑顔で寄り添う介護をしたい



【看護師】  
藤野 陽子 (ふじの ようこ)  
♥  
元気いっぱい業務を頑張りたい



# くしぎりの秋まつり

## 松山市久米地区

### 鷹子町秋祭り

小規模多機能ホーム里山に鷹子地区の獅子舞保存会の方々が来所してくれました。突然の訪問に利用者様も驚き、お祭りの好きな方は血が騒ぐのか目をキラキラさせて様子を見ていました。いざ始まると太鼓の音や獅子舞の踊りに合わせてリズムをとられている方もおり、それぞれで楽しまれました。秋祭りを含む伝統行事や地域の行事で関わる時は、利用者の皆さんがとても詳しく、色々なことを教えてくれます。そして時折、子供の頃や祭りの時のことを思い出して、懐かしそうにその頃の話職員にしてくれます。(小規模多機能ホーム里山 森 直人)



久々の人の賑わいと祭りの雰囲気、また以前に職場体験で来られていた中学生との再会もあり、人と人との繋がりを感じて喜ばれておられました。(グループホーム里山 一階管理者 竹田 友和)



## 砥部町高尾田地区

### 小規模多機能ホームあったか秋祭り

今年も秋祭りが開催されなかったため、それなら小規模多機能ホームあったかで秋祭りをやってみようということになり、神輿づくりから始め、神主が出来る利用者様に協力してもらいながら、本格的な秋祭りを行うことができました。(小規模多機能ホームあったか 山本 幸恵)



## 災害に対する食の備え

災害に備えて減災をするための習慣を、無理なく生活に取り入れていくことが大切です。

### ローリングストックって知っていますか？

参考：農林水産省HP災害に備えた食品ストックガイド



普段の食品を少し多めに買い置きしておき、古いものから消費し買い足すことで、一定量の食品が備蓄されている状態を保ち、いざという時にも対応できるようにする。

#### POINT

費用・時間面でも、普段の買い物の範囲でできる  
買い置きのスペースを少し増やすだけで済む

#### メリット

普段から使う食品でできる(低コスト)  
備えられる食品の選択肢が増える(献立の幅が広がる)  
非常時にも馴染みの食べ物が食べられる(災害時に慌てない)

愛媛県災害時要配慮者支援チーム 小椋 真吾



## 令和4年度 砥部町介護予防教室

### ～フレイルを予防しよう～



今年度も全3回の運動・栄養・認知症をテーマに、延べ47名の方が参加して砥部町介護予防教室を開催しました。満足度93.8%、理解度95.8%(\*そう思う・ややそう思うの合計数)のアンケート結果からも、皆さんに楽しくフレイル予防を学んでもらうことができました。



### フレイルとは...?

年を重ねて体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態で、そのままだと要介護状態になる可能性があります。大事なことは、早めに気づき予防に取り組むことです。



### 指わかっテスト

## 【えひめ就職氷河期世代応援サイト】

### 砥部寿会の動画が公開されました!

就職氷河期世代の方々が活躍する企業を紹介している「えひめ就職氷河期世代応援サイト」で、砥部寿会の動画が公開されました。動画では就職氷河期世代の職員によって、当法人の特徴や強み、そして「就職氷河期世代に向けたメッセージ」が紹介されています。ぜひご覧ください!



※氷河期世代

1993(平成5)年~2004(平成16)年に学校卒業期を迎えた世代で、「華やかで楽天的」のバブル世代とは対照的に「真面目で堅実」が特徴だとも言われています。

## スタッフ募集! <<正社員・パート>>

- 勤務地 砥部町(大南・高尾田)  
松山市(鷹子町・三町)
- 職種 介護職員・看護職員(准看可)  
生活支援員兼世話人  
介護支援専門員・夜勤専従介護職員

採用情報の  
詳細はこちら



私たちと共に働きませんか!



- ▶ 未経験・無資格の方もキャリアアップ支援あり、歓迎します。
- ▶ 職場体験・見学も受け付けていますので、ぜひご相談ください。

TEL: (089) 962-7820  
担当 濱田(ハマダ)

## とべカフェおれんじ

## 砥部町認知症サポーター養成講座

音楽やカフェタイムを楽しみながらの開催となり、来場者である受講者19名には、認知症サポーター養成講座受講の証として砥部町オリジナルの「サポーターカード」が配布されました。その後「ステップアップ講座」を受講すると「チームオレンジ」の一員として地域で活躍することもできます。



## 里山たかのこOKカフェ

## コロナ禍でつながる認知症カフェ

「認知症と共に、希望が持てる自分・家族・地域でありたい」



### 10月開催報告: 来場者43名



当事者でもある『えひめ認知症希望大使』宮脇 勝氏・パートナー(若年性認知症支援コーディネーター)の横田さんのお二人に、当事者が考える生活の工夫や楽しみ、仲間や外に出ることの大切さを語ってもらい、その後に、テーブルホスト中心にして『介護の未来わたしの未来』をテーマにグループで対話をしました。情報・相談コーナーを設けて、初めてスタッフに常駐をしてもらいました。

### 12月開催報告: 来場者31名



コロナ感染拡大防止のため飲食を中止にして、鷹子公民館・グループホーム里山・小規模多機能ホーム里山をオンラインでつないだハイブリッド開催となりました。ミニ講話では薬剤師である佐川 禎朗氏による「薬剤師が教える認知症のひみつ」の話と、「私と生活・私とお薬」についてのグループ対話を行いました。クリスマスも近かった当日は『大人のクリスマス演奏』と題して、オカリナでるこ氏によるオカリナ演奏もありました。



『里山たかのこOKカフェ』は、どなたでもご参加できます。専門職(ボランティア)や当事者・ご家族・地域の方と、楽しく交流や相談ができます。皆様のご来場をお待ちしております。

次回のご案内

開催日: 令和5年3月30日(木) 14:00~15:30  
場所: 鷹子公民館 参加費: 200円(ドリンク・お菓子代)  
申込先: 小規模多機能ホーム里山 TEL 089-993-7322  
締切日: 3月17日(金)

## 『鷹子里山のピザ窯でピザ作り』

## >> チームオレンジに向けた地域活動

チームオレンジの取り組みとして、昨年の11月に地域包括支援センター小野・久米主催の「はにわとピザを囲もう!会inはにわ公園」という交流会があり、小規模多機能ホーム里山とグループホーム里山も、地域の皆さんと一緒に鷹子里山にある本格ピザ窯でのピザ作りに参加してきました。ご入居者様の中には、パン工場で働かれていた方もおられ、慣れた手つきでテンポよくピザ作りに参加していました。また久米地区の方が多く参加されていて、ご近所だった方との久しぶりの再会もあり、懐かしさと嬉しさを感じて喜ばれている方もいました。本格ピザ窯でのピザの味に感動しつつ、馴染みの関係を地域交流に繋げていくことの大切さを再確認できた一日となりました。(グループホーム里山 一階管理者 竹田 友和)

